

第6回青森県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議

●概要

9月1日から1か月間実施した「青森県新型コロナウイルス感染症緊急対策パッケージ」について、感染拡大の抑え込みに効果はあったものと判断でき、当初の予定どおり、9月30日をもって終了することが妥当であるとの結論にいたった。

また、会議においては、各委員から様々な立場で、緊急対策パッケージが終了した10月1日以降の県の方策等について御助言をいただいたところである。

主な御助言の内容としては、

- ①ワクチンは、発症・重症化予防に効果があるため、引き続き必要性について、周知すること
- ②ワクチン2回接種後でも感染している事例が見られるため、ワクチン2回接種した後の感染予防の必要性について、周知すること
- ③緊急対策パッケージとして実施していた対策については、一律に全て終了せずに、必要な対策については継続して実施し、段階的に終了すること

などがあり、県としては、これらの御助言を今後の感染拡大防止に役立てていくこととした。